



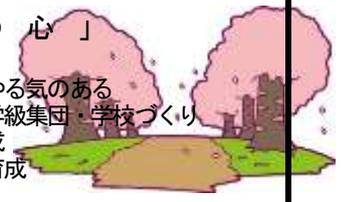
学校教育目標 社会に貢献しながら、
自立する生徒の育成
～気づき、考え、実行する～

やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある
学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 健やかな身体の育成
- ④ 豊かな心の育成
- ⑤ 生徒の良さを伸ばし、課題を
解決するための「連携・協働」を推進する



有意義な春休みを 過ごすために

明日から1・2年生は、学年末及び学年始め休業（春休み）になります。夏休みや冬休みに比べると、期間は短いです。気持ちを切り替えてホッとしたり休養したりする時間がとれると思います。この休みは、新しい学年への準備期間でもあります。有意義な春休みを過ごしてください。

ただその一方で、開放的な気分になり、生活のリズムが乱れたり思わぬ事故やトラブルに巻き込まれたりする恐れもあります。

保護者の皆さまにお願いします。愛情の中にも、厳しさを持って子供たちを見守ってください。春休みの生活について、お願いの文書を配布します。ご一読ください。

一意専心・粒粒辛苦

いよいよ4月になると、2年生は「最上級生」、1年生は「先輩」となります。自覚と責任を持って、新しい生活を始めましょう。この1年間を振り返って、自分を見つめるとともに、次への志（こころざし）を高く持って、そこに向かって突き進む上級生・先輩になりましょう。これからの皆さんの成長が楽しみです。

そこで、これからの1年間（令和7年度）を充実させるためにも、この春休みの生活が重要になってきます。目標を立て、生活を始めましょう。

その1 生活リズムを整えよう！

気持ちはあっても、体調がすぐれないと、思うように物事に取り組むことはできません。生活のリズムを整えて、一歩でも前進できるように心掛けましょう。

その2 目標をもち、計画的に学習！！

新たな目標や心構えを立ててみましょう。この春休みの生活について、どんなことができるかよく考え、今までの自分を少しでも高めていくために、より具体的な目標を持って生活しましょう。



その3 今年度のまとめをしよう！！

皆さんは、“自分の成長”を実感できますか。
“以前、できなかったことができるようになった”
“あの時、こうすればもっとよかった”…等々
いろんな思い（成果と課題）があることでしょう。自分自身ではなかなか気づけなくても、保護者や家族の方々は、皆さんの成長を強く感じ、うれしく思っていることでしょう。前へ前へと進む気落ちを忘れずに、努力を続けましょう。



保護者の皆さまへ…ありがとうございました

この1年、長かったようで、とても短かったようにも感じますが、いかがでしたか。学校だより『やまゆり』では、日常の様子から、様々な話題を取り上げました。少しはお役に立てたでしょうか。これからも、子供たちの成長を温かく見守っていきたいと思います。ご愛読いただき、ありがとうございました。